

# 第41期 中間報告書

平成18年10月1日から平成19年3月31日まで



## サコス株式会社

Systematic and Active Challenge is Our Spirit

システマティックでアクティブな挑戦こそが我社の基本精神です。





平成19年6月  
代表取締役社長

中田 信二

## ごあいさつ

株主・関係各位におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度「第41期中間報告書」を作成致しましたので、ご高覧下さいますようお願い申し上げます。

## 目次

株主の皆様へ	1
財務諸表	3
トピックス	5
会社情報	6

## 事業の状況

当中間会計期間における我が国経済は、景況感において、より改善傾向がみられ先行指標となる大企業全産業の設備投資計画は、好調だった昨年度を更に上回るものとなりました。

当社関連の建設業界は、改善傾向において大手・中堅との差はありましたが、全体的には堅調に推移致しました。

このような情勢の中で当社は、都市土木用機械を中心に多岐にわたるレンタル資産の調達・充実を図り、鉄道関連・道路関連等の都市インフラ工事、大規模再開発及びマンション関連工事をターゲットとして営業展開をして参りました。

特に鉄道関連工事が好調に推移するとともに、道路を中心とした都市インフラ等の土木工事や大規模再開発等の商業施設及びマンション建築工事等で実績を伸ばすことができました。

建設業界以外の産業向けレンタルと致しましては、物流・通信関連向けの機械・機器及び商用車等が好調に推移して参りました。

その結果、当社全体の売上高につきましては、76億96百万円（前年同期比108.3%）となり、経常利益につきましては、9億83百万円（前年同期比126.0%）となりました。

また、中間純利益につきましては、翌事業年度以降、平成22年9月期までに見込まれる課税所得に基づき、税務上の繰越欠損金にかかる繰延税金資産を計上し、前事業年度末との差額16億87百万円を法人税等調整額に計上したため、26億60百万円（前年同期比217.3%）となりました。

また、平成19年9月期の売上高を145億53百万円、経常利益を13億73百万円、当期純利益を28億57百万円として掲げ、今後もマーケットに応じた柔軟な営業戦略と財務体質の強化により、業容拡大を図って参ります。

なお当社は、本年9月をもちまして創業40周年となります。つきましては、株主の皆様の長年にわたるご支援に対して感謝の意を表すため、平成19年9月期の期末配当は、記念配当3円を加え1株当たり5円の配当を実施することと致します。

### 第3次中期計画

当社は、平成22年9月期をターゲットとする「サコス第3次中期計画」を平成19年5月18日に発表致しました。

テーマ

## 「更なる飛躍へ」

- ◇ 経営基盤の安定化に伴い、当社の強みである組織力を最大限に活かした経営を展開し、更にレベルアップした会社づくりを目指していきます。
- ◇ 当社は建機レンタル需要が集中する三大都市圏（関東・中部・関西）に拘ったネットワークを構築していきます。また、一般産業界に向けたレンタル展開も積極的に行っていきます。
- ◇ 株主・顧客・取引先からは「信頼」を、社員からは「夢とやりがい」を持てる会社にしていきます。

（経営目標）

		平成22年9月期
売上高	(百万円)	17,000
経常利益	(百万円)	1,700
当期純利益	(百万円)	957
ROA	(総資産利益率)	5.0%以上
有利子負債	(百万円)	※ 1,600
マンパワー売上高	(百万円)	35

※実質無借金の実現

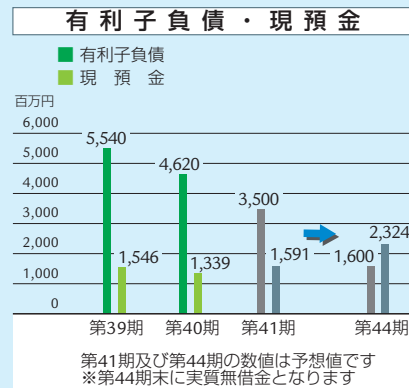
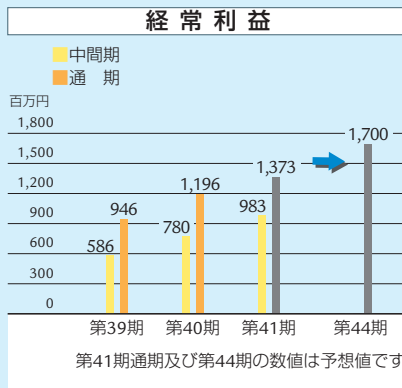
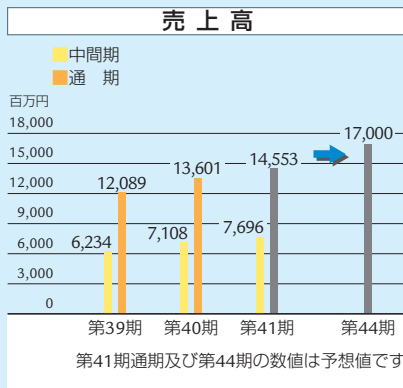
基本的な進め方

- (1) 社員＝人財。この考えの基に人を大切にし、人を活かした人材育成に力を入れます。
- (2) レンタル資産及び社用資産を増強し今後のあらゆるマーケットに対応できる体制を整えます。
- (3) 資金面については、効率的かつ機動的な調達を心掛け、磐石な財務体質の会社にします。

また、配当につきましては、平成20年9月期以降は、配当性向40%以上とし、業績に見合った利益還元を行います。

本年9月、創業40周年を迎えますが、新しい中期計画のもと、業容の拡大と企業価値の向上に取り組んで参ります。

（詳細につきましては当社ホームページ<http://www.sacos.co.jp/ir/>開示資料→その他の開示→第3次中期計画策定について<H19.5.18>をご覧ください。）



## 中間貸借対照表

単位：千円

科 目	前中間会計期間末 平成18年 3月31日現在	当中間会計期間末 平成19年 3月31日現在	前事業年度 平成18年 9月30日現在	科 目	前中間会計期間末 平成18年 3月31日現在	当中間会計期間末 平成19年 3月31日現在	前事業年度 平成18年 9月30日現在
<b>資産の部</b>				<b>負債の部</b>			
<b>流動資産</b>				<b>流動負債</b>			
現金及び預金	1,039,467	1,380,723	1,339,734	買掛金	1,561,260	3,180,019	1,854,041
受取手形	500,777	1,673,841	913,349	一年内返済予定の長期借入金	100,000	1,500,000	100,000
売掛金	3,212,705	3,331,668	2,950,399	一年内償還予定の社債	220,000	920,000	520,000
たな卸資産	91,638	255,035	217,836	未払法人税等	25,732	27,765	37,568
繰延税金資産	607,483	727,076	662,552	賞与引当金	203,000	224,000	238,600
その他	214,073	99,842	162,059	役員賞与引当金	—	8,300	10,400
貸倒引当金	△130,200	△116,900	△104,900	その他	393,362	279,650	332,769
<b>流動資産合計</b>	<b>5,535,947</b>	<b>7,351,288</b>	<b>6,141,032</b>	<b>流動負債合計</b>	<b>2,503,354</b>	<b>6,139,734</b>	<b>3,093,378</b>
<b>固定資産</b>				<b>固定負債</b>			
有形固定資産				社債	2,960,000	1,390,000	2,550,000
貸与資産	398,412	395,076	335,219	長期借入金	1,500,000	—	1,450,000
建物	383,837	380,779	384,221	役員退職慰労引当金	21,140	12,810	28,001
土地	4,607,840	4,598,453	4,598,453	その他	2,585	2,355	2,445
その他	204,114	259,167	201,743	<b>固定負債合計</b>	<b>4,483,725</b>	<b>1,405,165</b>	<b>4,030,446</b>
有形固定資産合計	5,594,204	5,633,476	5,519,637	<b>負債合計</b>	<b>6,987,079</b>	<b>7,544,899</b>	<b>7,123,824</b>
無形固定資産	11,928	9,383	10,656	<b>資本の部</b>			
投資その他の資産				資本金	1,137,142	—	—
投資有価証券	127,964	116,690	117,306	資本剰余金			
更生債権等	229,412	182,677	199,158	資本準備金	135,698	—	—
繰延税金資産	34,459	1,667,690	44,311	その他資本剰余金	1,056,550	—	—
その他	445,440	522,088	546,630	資本剰余金合計	1,192,249	—	—
貸倒引当金	△229,412	△184,776	△199,158	利益剰余金			
投資その他の資産合計	607,864	2,304,369	708,248	利益準備金	20,000	—	—
<b>固定資産合計</b>	<b>6,213,998</b>	<b>7,947,230</b>	<b>6,238,541</b>	任意積立金	1,000,000	—	—
<b>資産合計</b>	<b>11,749,945</b>	<b>15,298,518</b>	<b>12,379,574</b>	中間未処分利益	1,408,361	—	—
				利益剰余金合計	2,428,361	—	—
				その他有価証券評価差額金	5,129	—	—
				自己株式	△16	—	—
				資本合計	4,762,865	—	—
				負債資本合計	<b>11,749,945</b>	—	—
				<b>純資産の部</b>			
				株主資本			
				資本金	—	1,157,377	1,150,632
				資本剰余金			
				資本準備金	—	155,720	149,046
				その他資本剰余金	—	1,056,550	1,056,550
				資本剰余金合計	—	1,212,271	1,205,597
				利益剰余金			
				利益準備金	—	37,511	20,000
				その他利益剰余金	—	—	—
				別途積立金	—	2,450,000	1,000,000
				繰越利益剰余金	—	2,895,356	1,877,805
				利益剰余金合計	—	5,382,867	2,897,805
				自己株式	—	△16	△16
				株主資本合計	—	7,752,499	5,254,018
				評価・換算差額等			
				その他有価証券評価差額金	—	1,119	1,731
				評価・換算差額等合計	—	1,119	1,731
				純資産合計	—	7,753,619	5,255,749
				負債純資産合計	—	<b>15,298,518</b>	<b>12,379,574</b>

## 中間損益計算書

単位：千円

科 目	前中間会計期間	当中間会計期間	前事業年度
	自 平成17年10月1日 至 平成18年3月31日	自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日	自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日
売上高	7,108,991	7,696,376	13,601,296
売上原価	4,344,892	4,582,228	8,372,280
<b>売上総利益</b>	<b>2,764,098</b>	<b>3,114,148</b>	<b>5,229,015</b>
販管費及び一般管理費	1,962,986	2,108,180	3,975,355
<b>営業利益</b>	<b>801,111</b>	<b>1,005,968</b>	<b>1,253,659</b>
営業外収益	29,208	25,634	51,578
営業外費用	49,560	47,957	109,140
<b>経常利益</b>	<b>780,758</b>	<b>983,644</b>	<b>1,196,097</b>
特別利益	—	3,451	18,542
特別損失	3,015	35	18,536
<b>税引前中間（当期）純利益</b>	<b>777,743</b>	<b>987,061</b>	<b>1,196,103</b>
法人税、住民税及び事業税	13,383	14,371	24,889
法人税等調整額	△459,799	△1,687,482	△522,389
<b>中間（当期）純利益</b>	<b>1,224,159</b>	<b>2,660,172</b>	<b>1,693,603</b>
前期繰越利益	184,202	—	—
中間未処分利益	1,408,361	—	—

## 中間キャッシュ・フロー計算書

単位：千円

科 目	前中間会計期間	当中間会計期間	前事業年度
	自 平成17年10月1日 至 平成18年3月31日	自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日	自 平成17年10月1日 至 平成18年9月30日
営業活動によるキャッシュ・フロー	392,291	1,077,304	867,563
投資活動によるキャッシュ・フロー	△59,237	△63,818	△83,723
財務活動によるキャッシュ・フロー	△840,336	△972,496	△990,856
現金及び現金同等物に係る換算差額	250	—	250
現金及び現金同等物の増減額	△507,032	40,989	△206,765
現金及び現金同等物の期首残高	1,546,500	1,339,734	1,546,500
現金及び現金同等物の中間期末(期末)残高	1,039,467	1,380,723	1,339,734

## 中間株主資本等変動計算書

当中間会計期間（自 平成18年10月1日 至 平成19年3月31日）

単位：千円

	株 主 資 本						評価・換算差額等	純資産合計		
	資 本 金	資 本 剰 余 金		利 益 剰 余 金		自己株式			株主資本 合 計	
		資本準備金	そ の 他 資本剰余金	利益準備金	そ の 他 利 益 剰 余 金 別途積立金 繰越利益剰余金					そ の 他 有価証券 評価差額金
平成18年9月30日残高	1,150,632	149,046	1,056,550	20,000	1,000,000	1,877,805	△16	5,254,018	1,731	5,255,749
中間会計期間中の変動額										
新株の発行	6,745	6,674								13,419
利益準備金の繰入				17,511		△17,511				—
別途積立金の積立					1,450,000	△1,450,000				—
剰余金の配当						△175,110		△175,110		△175,110
中間純利益						2,660,172		2,660,172		2,660,172
株主資本以外の項目の中間 会計期間中の変動額（純額）									△611	△611
中間会計期間中の変動額合計	6,745	6,674	—	17,511	1,450,000	1,017,551	—	2,498,481	△611	2,497,869
平成19年3月31日残高	1,157,377	155,720	1,056,550	37,511	2,450,000	2,895,356	△16	7,752,499	1,119	7,753,619

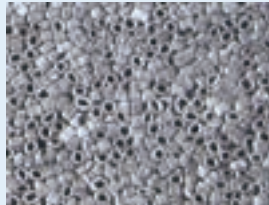
## 特殊プラスチック製 吸遮音パネルのノイズソーバー独占レンタル

ノイズソーバーは、設置・移動が簡単な特殊プラスチック製の吸遮音パネルで、衝立て、部分囲い等に使用して、騒音対策が簡単に行えるよう開発されたものです。

当商品は、遮音+吸音で防音効果が飛躍的にアップし、軽量で取扱いに便利という特長を持っております。

当社の主マーケットである都市部での需要が特に高いと考えており、従来

レンタル商品との相乗効果及び当社独自の環境対応商品の一環として積極的に展開していきたいと考えております。



多孔質発泡ポリプロピレンで遮音+吸音



ノイズソーバー

## 中古建設機械のネットオークション

パソコンのインターネットでサコスネットオークション専用サイト

<https://auction.sacos.co.jp>

にアクセスして、会員登録（無料）していただければ、会員IDとパスワードを発行し、簡単にサコスネットオークションに参加できるというものです。

取扱商品は、油圧ショベル、ブルドーザー、ホイールローダー、クレーン、コンプレッサー、発電機、ウェル

ダー、その他多数扱っております。

サコスネットオークションには、青天井方式という競り上がりで最高金額を入札した方が落札者となる方式と、競り上げが当社指定額（非公開）に達した時点でオークション終了前でも落札が決定するゴールデンゴール方式があります。



中古建設機械の一例

## 会社情報

## 会社概要 (平成19年3月31日現在)

商号	サコス株式会社 SACOS Corporation
設立	1967年9月8日(昭和42年)
資本金	1,157,377,000円
本社	〒141-0022 東京都品川区東五反田四丁目5番3号 TEL 03(3443)3281(代)

## 株式の状況 (平成19年3月31日現在)

発行可能株式総数	120,000,000株
発行済株式総数	87,626,262株
株主数	2,802名

## 取締役・監査役 (平成19年3月31日現在)

取締役会長	西尾公志
代表取締役社長	中田信二
常務取締役	瀬尾伸一
取締役	原田英雄
取締役	石川忠
取締役	外村圭弘
常勤監査役	大窪隆
監査役	新田一三
監査役	真田重弘

## 主要な営業所

営業所名	所在地
新宿営業所	東京都中野区
横浜営業所	神奈川県横浜市
多摩営業所	東京都西多摩郡
さいたま営業所	埼玉県さいたま市
大阪営業所	大阪府大阪市
神戸営業所	兵庫県神戸市
京都南営業所	京都府京都市
特需営業部	千葉県浦安市
鉄道営業部	千葉県浦安市
CSAセンター	千葉県浦安市
事業開発部	神奈川県川崎市
販売部	東京都品川区

## 株 主 メ モ

事業年度	10月1日～翌年9月30日
定時株主総会	毎年12月
臨時株主総会	必要のつど
基準日	定時株主総会 9月30日 期末配当金 9月30日 中間配当金 3月31日
株主名簿管理人	大阪市中央区北浜四丁目5番33号 住友信託銀行株式会社
同上取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目4番4号 住友信託銀行株式会社 証券代行部  (郵便物送付及び電話照会先) 〒183-8701 東京都府中市日鋼町1番10 住友信託銀行株式会社 証券代行部  (住所変更等用紙のご請求) ☎0120-175-417 (その他のご照会) ☎0120-176-417
同上取次所	住友信託銀行株式会社 本店及び全国各支店
公告方法	電子公告 当社サイト ( <a href="http://www.sacos.co.jp/ir/">http://www.sacos.co.jp/ir/</a> ) [注] ただし、電子公告を行うことができない事故その他のやむを得ない事由が生じたときは、日本経済新聞に公告致します。

ホームページアドレス >>> <http://www.sacos.co.jp>



〒141-0022

東京都品川区東五反田四丁目5番3号

